

T: あかね、45分間使って哲学するテーマを言います。今、前にある作品3つ、大島先生と桐畑先生で選びました。この作品はまだ、制作途中で過程だと思うんだけど、これからまだ作っていくんだと思うんだけど、君たちの絵もこうやって周りに並べさしてもらっています。で、これは何を描いているんですか？テーマは何？

SA: 「ココロの迷い」（自分の絵のテーマについて言っている）

S: 形と、色とで……。見えないココロの形。

T: 見えないココロの形。ところで、これから、一つだけルールを守ってください。ボール持ってる人が発言をします。その他の人はそれを受け止めて、自分がどう考えるかなーって考えてください。

S: はい。

T: 学びなので、学びの中でもとても深い学びなので、一生懸命自分はどうかなーってというふうに、常に考えてください。今見えない心のもので描いてるっていう、とてもそう、なんていうのかな、哲学的なことを君たちは今しています。大谷美術館へ行って、作家の作品を選んでみんなで語り合ったじゃないですか。あんな感じで、今この3つの作品を見て、自分がこのお友達の抽象的な絵から受け取ったことを語り合いながら、最終的には君たちはまだ制作過程なので、これから自分が図工展に向けて、さらに、こんな表現したいとか、自分はこんな風に考えたけど、この子の意見取り入れて、次の図工からはこんな風に表現したいとかいうのをつかんでほしいなと思います。それとか、例えば、テーマが、今、「迷い」って言ったんですか？Sさん、「迷い」って表現……「迷い」って気持ちを出しているけど、同じ迷いを表現してる人いると思うんですよ。で、自分とは同じだなーって、迷いって言葉は同じだけど、表現の仕方がどう違うのかなーっていうのも感じて、発表してほしいなーと思います。まず、この3つの作品を描いた人、テーマ言ってもらってから、教えてね。まずこの青のこれね……。 (青くて暗い画面の中に何かが描かれている絵)

S: (口々に) Fだ……。

S: クラゲ。

F: 「闇」です

T: 「闇」。はい、ちょっとルール守ってね。つぶやきたいのわかるけど、ルール守って。Yくんしゃべりたかったら手をあげなさい。

T: これは「闇」っていうテーマ。またそれを詳しく聞いていきましょう。このカラフルなのは誰ですか？

SA: うーん……「まよい」。

T: ん？(聞き返す)「迷い」。SAさんね。この白と黒は誰ですか？

O: はい。

T: Oさん。

O: 「対立」っていうテーマ。

T: 今テーマだけを聞きました。じゃ、テーマとこの絵を見て考えてください。どの作品でもいいし、3つについて語ってくれてもいいし、2つ比べてくれてもいいし、どんな方法でもいいから、この3作品から何か受け取ったことがある人は答えてください。……じゃあ、本人はちょっと待ってね。あ、作品にこのコミュニティボールを乗せるの絶対やめてね。これ、優しく投げるけど、下から投げるけど、作品に当たるようなことは絶対避けてくださいね。大切な作品です。では、はいS1さん。ちゃんと名前ゆって渡してね。はいどうぞ。

S1: えっと、人間のココロって、なんか授業で何年生かの時にそういう文章でたと思うんですけど、なんか優しいココロとかそういうのを、なんかもらえる店みたいなんがあつて、そういう文章あつたけど、なんか人

間のそのままのココロは複雑で、ギザギザがあったり、丸いのがあったり、いろいろあるから、これはひとつのココロが表現してあるけど、よく見たら色んなのが入っているなあと思いました。

T: はい。続けてください。

S2: えっと、私はあの一、まず黒と白の対立? Oさんの作品を見て、白と黒って確かに、真反対の色で、すごい、あの一、確かになって思ったんですけど、その黒と白の途中に黄色が入ってるんですね……。それがすごいなんか不思議に思っ。やっぱり人間のココロの対立っていうのは黒と白では表せなくて、きっと他にも複雑な……。色がいりまじっているのではないかなと思いました。

T: はい、はあって言った人続けて。

S1: あかんよ。ちゃんと続けよ。

T: つなげなくてもいいけど。

S3: えっと、俺は、一番最初に、Fさんは図工でも机が斜めなんで、作品を作ってるところとか見えるんですけど、まあ教えてもらったには一、その真中に描いているのがクラゲで、その闇っていったら、深海っていうのが僕は思い浮かべるんですけど、その深海っていうそのテーマと闇っていうのが合ってる……。その深さっていうのが僕は表れていると思います。

T: ふーん……。はい、どうぞ。

S4: えっと、Fさんの作品は「闇」って言ってたけど、僕は普通、闇っていったら紫とか黒とか、そういうのを思い浮かべるけど、Fさんはもうちょっと、工夫をして、その深海とか、そういうの表しているから、表現がいいというか……。 (言葉につまる)

T: (ボールを返すように促す)はい、いま表現がいいんじゃないか、「僕だったら紫に塗るんだけど、表現がいいんじゃないかなあ」って、それどう、もうちょっと詳しくいえる人います? Fさんだけじゃなくていいですよ、表現がいい……。それってどういうこと? 深海にしてるとか、先生キーワードはわかるけど、ちょっともう少し意味わかりたいなあと思うんだけど……。ちょっと数人しか手が上がらないんで、いまS4さんが言ったことはわかった? 受け取れます? (S達皆うなずく)それについてさ、今から隣の人とか2、3人でいまS4さんが言ったこと、もうちょっと広げて。どうぞ。

(↑この教師の発言により子ども達の発言の幅が広がっている。話し合うことに加えて作品を「見る」という行為を一生懸命行い、今は想像力を駆使して「友だちの表現」について考えようと、一定の方向が決まったかのように見える。序盤で重要なポイントとなったと個人的(大島)に思っている。)

(子どもたち数人に分かれて話し合う)

(次第に3つの絵に集まって見つめる)

T: はい、じゃあ戻りませ。いい? はい、じゃあ姿勢整えて。じゃ今付け加えられる人いるかな? S4さんの、そのなんか……。 どういうことって……。 じゃ、S5さん。

S5: 俺の、感覚かもしれへんけど、S4の言ってる……。なんていうんやろ、あの一ちょっと……。聞いてや!(毛糸を抜きながら考えてしゃべっている)

S: 抜くな、抜くな、まじめにやれって。

S5: あの一、国語のときにさ一、やったやん。ホッキョクグマの話。なんか、なんとなく、似てるねん。OKの話と。

S: え?

S5: だから一ホッキョクグマってさ、あれ見たら可愛いと思うやん。でも、中になんかそういうのがあるわけやろ?

S: どういうの?

S5: ……そういうの。

S: (みんなで) どういうのや???

S5 : なんかだからー・・・その、氷が狭いみたいな・・・あるやん。

S : あー・・・。

S6 : だからー。

S5 : 例えば、なんかSAのやつカラフルでさ、いい・・・いいっていうかなんか。

S6 : 明るい。

S5 : 明るいイメージ、ぱっとみそうやけど・・・。

S : だから抜くなって。

S5 : たまたま抜けただけや！！やけど、やけど、なんか題名とかを聞いたら、そういう・・・

S6 : 実は・・・。

S5 : みたいなことです。

T : はい、続けれる？

S5 : S7さん。

T : そう、名前言ってね。

S7 : えっとー、Fさんのについてなんですけど、聞っていうかなんか、自分の???みたいな感じで、人のコロってよく見ないと、本当のことはよくわからないっていう・・・。まあそういうよく見ないとわからないっていう風に、よく考えないと、聞っていう感じは出てこないっていうか・・・。まあよく考えたからこそ聞っていう・・・。(最後はもごもご言って終わる)S8さん。

(↑S5の言いたかった事を別の言葉で言い換えようとしている。少し経ってからまたこの話題が議論の中心となってくる。)

S8 : えっと、テーマが「闇」って言ってたけど、クラゲって下のところは毒があるけど、上のところは毒がないっていう、なんか星とかも描いてあるから、闇だけじゃなくて、やさしさ的なことも描いてあるのかなって私は思いました。

S : ちょっと・・・質問。ちょっといいですか？ちょっといいですか？

T : あ、S9ちゃん。はい。

S9 : ちょっと違う事なんですけど、Fさんの「なやみ」？(「迷い」だと周りから訂正される)迷いか。僕だったら迷いだったら、なんか暗い・・・暗い色、黒とか茶色とか、紫とか(周りからそうそうという声があがる)使ってやるけど、Fさんのは、その明るい色いっぱい使ってるから、なんかなんやろ・・・あれやなーって。(ざわつく)

T : あれな。あれなんやわ。

S1 : 俺さー迷ってるるときさ・・・わざと明るく演じるねん。(おお、と周りから)いっつもそやねん。で、それを表してるんじゃないかなーって思いました。お、S10。

S10 : Oくんが・・・なんか・・・黒の部分は3分の1くらいしかないやんか。白の部分は3分の2で・・・。黄色の部分で・・・。そこが内面の接し方で、黒の部分が内面の気持ちなのかなって思いました。

S11さん。

S11 : えっと、私はFさんの「闇」っていうところにまた戻るんですけど、さっき言ってたみたいに、星を塗りつぶすっていう闇っていうのは、私の中ではもう、真っ黒なイメージで・・・。まあ青っていうのもあるんですけど、その中で黄色をいれて、それを塗りつぶして、「闇」っていうテーマをもっと引き立たせているっていうことがわかりやすいのかと思いました。S4さん

S4 : えっと、その、Oさんのなんですけど、S10さんがさっき黒は3分の1って言ってたけど、その黒から、黒は白に飛び出してるっていうか、その・・・白に立ち向かってる・・・みたいな・・・感じ。S9さん。

S9 : 今思ったのは、Oさんので、まあ僕はその3人で例えてて、白と黒が喧嘩してて、(S5がわかるという)黄色が仲直りさせるというか・・・ちょっと思いました。S3さん。

S3 : えっと、僕はOさんので、さっきS10さんが言ったように、白が外面で、黒が自分の心の中やと思うんですけど、その白と黒の境目が、自分の・・・、なんやろ体っていうか、表と裏の境目で、で黒が白の方に出てきてるってことは、その自分のココロがその外に出てきてるっていうことを表してるんはないかなと思いました。S12さん。

S12 : いまのS3さんに付け足して、白いところに黒いのが入ってきてるから、人間は内のココロも少し出てしまうけど、その、黄色のは、でも友達とか家族っていうの表してるのかなって思いました。S13さん。

S13 : えっと、Oさんの作品。Oさんの作品を見て、もともと白い、純粋なココロが黒色の変なココロに変わりはじめてるっていうのを、・・・とりいれた？(S6 : なんで取り入れんねん)僕は、まあそういう感じで、思いました。

S14(SA) : えっと、Fさんの作品で、Fさんの作品の真ん中にある、クラゲは一匹しかなくて、私はちょっとかなしそうだなって思いました。S4さん。

S4 : えっと、僕は、なやみ？迷い・・・迷っているのを、心の中が・・・これはちょっと複雑に描いてあって、黄色とか、まあ色んな色を取り入れてて、細かい色とかも塗っていて、本当に、その、複雑な・・・、その迷ってるっていう感じがしてて、(もごもごってよく聞き取れない)あ、S15さん。

S15 : なんかFさんの絵なんですけど、真ん中にクラゲを描いてるんですけど、クラゲってプランクトンなんで自分で動きをコントロールできなくて(聞こえにくいけどたぶんそう言ってる)海水の流れに身を任せてるんですけど、(S : そうなんや！ T : ふーん) えっとその、それが深海の闇というかと重なって、(まだ何か続けているが聞き取れない。クラゲが漂っているというのも闇に重なっている、みたいなことを言っている)

S2 : えっと俺もちょっとS15と似てるんですけど、ちょー重なり合うっていうのは同じなんですけど、重なり合う部分が違って、えーとその・・・、さっき誰かが言ってた闇を引き立たせるっていう工夫が2つぐらいされてて・・・、一つがまあ工作してる時、ナイフでぶすぶすと刺してたんですけど、ちょっとその自分の乱雑なココロっていうのを表してて、もう一つがさっき言ってた星を自分のココロの光に例えてて、黒で塗りつぶしてるっていうことは、その悪い方へ染まってるっていう・・・闇を表してるんだと・・・。で、クラゲもさっき言ってたように、一匹しか描いてなくて、まあ普通やったらいっぱい群れとかで出てきたりするんですけど、まあそれも一匹っていうことは、孤独で闇っていう事表してるんだと思います。で、深海っていうのも闇で、その・・・元のイメージも闇やから・・・もう全部闇っていうイメージが入ってるのかなと思います。

S5 : あのさ、今孤独が闇っていったやんか。孤独ってさ、孤独はさ、孤独じゃないねん・・・。

S (みんな) : は???? え??????

S5 : 孤独は、孤独やねん・・・。闇とは違うと思います。そういうところどうなんですか？S2さん。

(たしかに・・・という声があがる。どうということ？という声もあがる)

S2 : 人それぞれ、その・・・感じ方が違うと思うんですけど、まあ、僕は一人でいるよりかは何人かで楽しくわいわい話すほうが好きやから。まあ、やっぱ集団やったら、僕の場合は、集団やったら光やと思うんすよ。光のイメージがあると思うんですけど。なんかこう、夕方とか一人で家においたらなんか孤独感感じて、一人っていうのが、闇って感じがするから、S4は別に、その孤独っていうのも光って捉えてるのかもしれんねんけど俺は、闇と例えてるだけやから、人それぞれ感じ方が違う。

S16 : なんか、みんな闇闇闇闇闇闇闇言うてるけど・・・(笑いがおこる)、ちょっと、見るとなんか星いっぱいあるし、いっぱいつぶつぶあるし、(ナイフで刺してるやつやん、と言われる) ちゃうちやう、なんかシャシャッてやるやつ(スパッタリングという表現のこと。みんなあーと納得する。)あれで、水色とかあるし、闇やったら普通真っ黒にブシャーってやると思うけど、周りとかなんかちょっと黄色いし、うん、だからどっちかという、点々が星みたいな感じで、なんかどっちかという、なんかちょっと楽しい感じがする。

S12：えーと、僕は星の部分その青でつぶしてるから、やっぱ闇で、光が、例えば、周りの人やったら、それを塗りつぶしてるってことは、その孤独っていうのがイコール闇につながると思います。

S10：たぶん自分が思うのでは、一人が、なんかその、孤独から、その一人が、なんかいじめられて、で、その孤独の人を、で、そこからその光がそのいじめられるのを助けてくれるのかなあって思いました。それか、その光はいじめられてる人につられてるのかなと思いました。

S7：闇の中が自分の優しいココロで、その周りの膜みたいなのが外のFさんで、周りがだんだん暗くなっていくのを、自分で耐えてそのココロを守ってるっていう感じがする。

S4：闇のことなんですけど、そのさっきまで暗い闇とか色んなこと言ってたけど、S16さんの言葉から、明るいとかそういう言葉も出て、闇は闇でもそのまだ、めっちゃ深い闇とかじゃなくて、ちょっと、その……ちょっとじゃないか……明るい闇みたいな……うすい……(言葉が途切れる)。

S1：えっと暗殺教室の黒先生が言ってた言葉なんですけど、「どぶ川に住んでる魚でも、前に泳げば育つのです」。(あーあったな！という声) それと同じ感じで、それあみあみのやつで包んでるやん。やから孤独があっても、それを包んでくれる人がいて、それも知らん間に表してるんじゃないかなって思いました。

(ここで、挙手が一度止まる。Tに渡したら、という声上がるが、Fが手を挙げる)

(↑Fの作品の「闇」に対して「闇=孤独なのか」の議論。皆がFの作品を真摯に見て、発言をしている。クラスの想像力によってFの言いたい気持ちを引き出している。↓)

F：この作品に込められた、というか、すごい言いたいんですけど。

(ボールをもらう。立ち上がる)

F：私、小さいころからすごいクラゲが好きで、すごいひらひらしてて、すごい好きだったんですけど、なんかすごい明るくて楽しい。で、少し闇が浅いって言ってたんですけど、私はあの、光から突き落とされて、あの闇に入っていったってことを表しています。(えーっという声) このクラゲはもともと二人で、すごい好きな人がいたんですけど、その人と別れなければいけなくなって、(えーっふられた！？という声) すごい星があったんですけど、その星が全部つぶされて、すごい闇に包まれてるんですね。それで、最近ちょっとこの物語にも続きがあって、その人とまた出会うことができ、(おおーっという声) それで今幸せなんですけど、だからそのことをまた絵に描いていこうかなって思っています。(おおーすげえ！という声)(想像力がすごいという声)

T：(ボールをもらう) あのね、今Fさんのね、この1枚のね、この段ボール紙に物語があったわけでしょ。

S5：それってさ、フィクション？

F：ううん、実話。実体験。

T：でね、今ね、Fさんが言葉で語ってくれたから、言葉が今伝わったわけでしょ。けどこの絵にはさー、言語では表現できませんよね。この段ボール上で表現できるのはまず何があるの？色と、形……(空気、やココロという声もあがる) えーっ、まあ色で表現する、形で表現する、あと材料もありますよね。あとこの3作品を比べて。先生、図工は専門的じゃないけど、塗り方違うんでしょ。筆の使い方とか。ちょっと図工的な話になるけど、その技法からこんなことが読み取れるっていうので言える人いますか？あ、じゃあどうぞ。(みんな絵に近づいていく) その、塗り方とかさー、そんなん着目して。(みんなで絵を囲んで見る) はい、一回じゃあ座って。はい、座ります。じゃあちょっと一回姿勢整えて。今ね、Fさん自分のココロの悩みを語ってくれたでしょ。でさ、S4が「それ物語なん？本当のことなん？」って聞いたら、先生その気持ちすごいわかるんやけど、Fさんは今のココロの模様を全部語ってくれたわけでしょ。でね、語るってことは、それだけ君たちが受け取る仲間じゃないと言えないんですよ。ここではじめて出会った人に、私こんな出会いがあって、こんな別れがあってって、絶対言えないですよ。で、哲学っていうのはそうやって、この集団っていうのが、セーフティ、安全な所じゃないと絶対語れません。えーっという顔されたり、笑いがおきたり、そんな俺にはありえへんっていうのが、一人でもいたらここ終わってしまうんですよ。ココロの中をこう語るっていうのは。

なので、君たちはもうこのクラスの仲間なので、このセーフティな状態っていうのに自分もこう臨んであげるとか、そういう態度見せてくれる？

S (みんな) : はい。

T : Fさんみたいにさ、自分の思いがこうやって溢れてくると思うんですよ。残り10分しかないので、ちょっと今から10分間は、これから自分の作品って、どんどんこれから作って、Fさんの言葉かりたら重ねていきます。この色をまた黄色を重ねて、またもっと濃い色を重ねて、これからもっともっと続くわけです。もうそのために、この表現技法から、こんな思いが読み取れますっていうことを語ってくれることでこれからの君たちの作品づくりに生かしていきたいと思います。はい、誰か見える人いませんか？

S1 : え、何を？

T : その作品技法・・・技法的なこと。あ、じゃあS17さんまだ言ってないね。

S13 : え、これって自分の作品言うねんな？

T : ちゃうちゃう。この作品について。

S13 : あ、ほんじゃあ無理や。

S17 : 色んな色はたぶん、その人のココロを表していると思って・・・。

T : もっかい言ってS17さん。

S17 : なんかその・・・一枚一枚色があるやん。その色はその人がつくったココロの色やと思います。

T : ふーん・・・重ねてるってことね。重ねてるっていう技法です。はい、他どうぞ続けてください。

S5 : なんか、あのOのさ・・・その白いスツってやってるのあるやん。そのそれが・・・なんていうん。なんか・・・白いなっていうん・・・なんか・・・そういう・・・なんか・・・。

T : そこから何を受け取ったん？そこから・・・。

S5 : なんか・・・黒のなんか・・・白に・・・攻める・・・？そういう感じの、です。

T : うん、塗り方。塗り方からそう受けました。

S2 : えっと俺は、SAさんのぱっと見たんですけど、SAさんのなんやっただけ・・・「迷い」・・・そう普通やったらココロはなにかに行動するんやったら、その色一色に染まると思うんですけど、まあ僕の考えやったらそのSAさんの作品はこう色んな色で混ざり合ってる、何色でも染まってるんやったら、こう何を行動しようとしてるんかがわからなくて、一つに染まってないから、迷ってるんじゃないかなと思います。

T : 重ね方ね。そう色の重ね方・・・ちょっと言えてない人も言ってね。

S : T2に聞いてみたら？

S2 : じゃあ先生。

T2 : 3つとも色んなこと考えながらやっていると思います。で、例えば、色のことたくさん言ってたけど、形にもいろいろ工夫があると思います。一つはFさんの・・・うん、ぶすぶすもだし、このキャンパスの形も違うよね。他にもキャンパスの形を変えてる子もいると思うんだけど、さっき闇とか・・・そういう深海とかで、まあ先生はね、これが、形を変えて、心が削られて行ってるのかな・・・とか思いました。だから形によって、そのココロの形が表せるんじゃないかな一つと思います。じゃあ・・・S13さん。

S13 : えっと、あれ、SAさんの作品を見て、あの、迷って言ってたやんか。で、色的にかすんでるやん。で、かすんでるところが、まあその・・・迷っていうんかな・・・。そういう風に見える。

S1 : えーっと・・・Oくんの作品・・・白と黒のやつ。なんか黒が攻めてる感じするじゃないですか。で、白と黒とやったらしょーもないんですけど、黄色が真ん中に入って、なんかその黒が勢いで押して、なんか喧嘩してるみたいな感じで、で、そこから中に黄色が入っているから、黒の勢いを止めて、なんか冷静になれるというか・・・。そういうことだと思います。

S11 : 私はSAさんの「迷い」っていうテーマに目をつけて、真ん中に土がおいてあるっていう所から、そこからその4色の緑と黄色とオレンジとピンクっていう色んな色を混ぜたのに、その周りが青と黄色とかその

いろんな色があるんですけど、その色に限らずにいろんな色を入れてるのに、その迷いついていうのを感じて、あと真ん中に土を置いてるっていうことから、その土から迷いついていうのが出てるんじゃないかなって思いました。

**T**：いいかなー、ちょっと時間の関係もあってねー・・・(ボールをもらう)。これ今 **O** 先生と話してたんですけど、これ、誰の作品ですか？**SK** さんね、これねー、まあ、黄色に塗ってますよね。これ、黄色に塗って、よーく見たら同じ黄色で、お花をさー、入れてるわけ。意味わかる？黄色に塗ってるけど、ベターって塗ってるわけじゃなくて塗り方も工夫ありますよね。その中に濃淡をつけた濃いお花の形を入れてるわけ。同じ色で。(濃淡って何？と聞かれる) ああ、その薄いところに濃い黄色を重ねてる。それも花っていう形を入れているねん。これって同じ色で重ねているわけでしょ。こんなどう受け取ります？先生これ何を表してるのか全然わからないんだけど、(知ってるっていう声があがる) この辺の人どうですか？パッと直感でもいい。なんかいいですか？先生はこんな塗り方、自分の中ではこんな発想なかったわ。なんか違う色を重ねるかなー・・・と思うわ。(俺もという声) 違う色自然に重ねちゃう。先生やったら。けど同じ色を重ねちゃうっていう、これからなにか読み取れる人いますか？直感でもいい。

**S10**：おんなじ色っていうことは、おんなじ・・・なんか、おんなじことやけど、けどその、度合いが違う。その濃いついていうことは、そのおんなじことではないと思う・・・。ちょっと、そこが悩みで、で、他のことは・・・。ううん、なんかわからん。

**S12**：同じ色に、例えば、花とか描いてるけど、それって、見にくいじゃないですか。それって、それが人間のココロっていうのは、その、聞っていうか、聞もやけど、その1輪の花・・・、その何個かの花・・・、同じ色によって、その、同じ色のものが助け合ってる、花と花が助け合ってるっていうのが読み取れます。

**T**：ちょっとごめんね。その、時間が・・・(嘘やろ！？という嘆きの声)。**SK** さんどう？今のあなたの感じはどういう表現なん？

**SK**：なんかよくわかんない。なんか自分でもよくわかんないけど、たまたま・・・絵具見て、なんかしよっかなって思ったときに、そのままその絵具で、なんも考えずに描いたものがその作品に・・・まだこれからどうなるかは分からない・・・。

**T**：これからここから、物語が始まっていくのね。はいじゃあちよっと返してください。じゃあちよっと時間が無くなったので、今せっかく君たちの作品も置かせてもらったんだけど、これって誰ですか？もっかい、白に塗り直したんやね。

**S**：はい、はい、はい、はい、はい。

**T**：こっから始まるねんけど、またこれ何時間かかけて、君たちこれ作品作っていきますね。これほんと哲学的な作品です。人によって感じ方、まったく違うかったでしょ？けど、それだけ広がりのある作品を君たちこれから作っていきます。今日のこの話し合い・・・まー、たった45分しかできなかったけど、何か自分にとって、あ、これちよっと使えるなって思った何か発見とか、あればちよっと教えてください。はい。

**S2**：俺はちよっとさっきの **SK** さんの技法を真似しようかと思って・・・。俺がさっき直感で思ったのはおんなじ人の中でも隠された花みたいな、隠された本当の才能みたいなんをこう描いてるような気がして・・・。僕のはホワイトボードの下にあるんですけど。(Tが取りに行く)

**T**：これ？これですね。(色々な色の線が混ざり合っている絵。円の真ん中に一緒に置く)

**S2**：それ。えっと、その **SK** さんの隠された何かっていうのを、自分の、その、もうはじけてるその絵をちよっとつけたしていきたい。

**T**：はい、自分の作品と言える人いませんか？はい **S4** さん、自分の作品、どれ？あ、これ。すごーい(周りからもおーっという声。紫色に帽子や剣が描かれている絵。おそらく漫画ワンピースに影響されている) こっからどうなるの？あ、自分がどうしていこうっていうのでいいよ。

**S4**：だからー、僕はこれで完成と思っているんですけど、今日のこれをして **F** さんの周りを切ったりとか、

その最後の SK さんの工夫とか、O さんのやつとかそういうの全部含めて、もうちょっとその工夫をしたら……。 (チャイムの音に声がかき消される。が、まわりからは拍手が起こる)

S1 : はい。

T : あ、これ。これね。はい。(真ん中が丸くくり抜かれて、色紙が貼られている作品)

S1 : えーっと、作品の「怒り」なんですけど、SK さんの……。 (周り「そんなん言ってなかったで」、え、言っていない？ それさ、めっちゃ怒ってなんか……。ぶわーんやってたやん……。 (S1 と SK は授業中机が向かい合わせ) それでなんか色が一緒やから、人には見えにくいけど自分の中で表しているから、なんか……。見習います。

T : いいよね。わかりにくさから読み取ってもらうっていうこと。はい、他に自分の作品言える人。

S5 : S4 さんの作品の題名って何なん？

T : ああ、S4 さん、これ何なんですか？

S4 : 「終わり」。

T : え？ 「終わり」。はい、他に自分の作品について言える人いません？ はい、S5。

S6 : 2 個あるで。

T : 2 個！？

T2 : あ、一回失敗……。違うってなって……。二回目真っ黒にしたところで、終わったんやね。

S : 一回目どっち？？

T : 一回目こっち。二回目真っ黒。

S5 : 俺は、なんか全部、なんか……。暗いイメージの題名を、全部考えとってんけど、なんか……。S4 とかのさあ……。あの、ワンピースってさあ、おもしろいやんか。あの、その、ワンピースってさ、おもしろいやんか……。それに「終わり」っていう、なんか題名？ 本来おもしろはずのアレに「終わり」みたいな題名つける……。そういう題名と絵のギャップみたいなんを学びました。

T : ああいいねー。じゃ、S11 さん。S11 さんの作品これだって。(明るい色のみで模様が配色されている。)

S11 : えっと、私は「太陽」っていう題名で描いていたんですけど、F さんのやつを見て、形でもあらわすっていう……。今までずっと四角でこれ描いていたんですけど、形で表していけば、もっとその表現が深くなっていくんじゃないかなって……。それを、表現を参考にしていきたいなって思いました。

T : 最高？ あ、参考ね。S12 さんの作品、どれ？ あ、これですか。(水色の画面に色んな色や自分の手形が押されている)

(↑彼女の作品はこの議論を通して大きく変貌している。少なからず「闇」という言葉に影響されている)

S12 : えーっと、題名は F さんと一緒に「悩み」なんですけど (S の題名は「迷い」という指摘)、「迷い」なんですけど、僕は色だけでそういう気持ちを表そうと思っていただけ、F さんのその切っている形とか、あのそういうのを見て、それを参考にしていきたいなと思いました。

T : はい、じゃ T2 に返します。

S : A ちゃんは？？ (このビデオを記録している教師) A ちゃんを忘れちゃいけない。

T3 : あ、僕ですか？

T : はい、みんなセーフティを作ってね。もうあと 1 分ですよー。

T3 : えっと、僕は図工が苦手で、あんま図工が好きじゃなかったんだけど、子どもの頃……。今こうやって君たちの作品をみて、自分も絵を描きたいなと思いました。(おおーっ、という声上がる。イエーイと拍手)

T3 : えーっと、そしたら今日、いろんなこと、みんな話し合っ、これまでも、すごいみんな、この……。ココロを表すってすごい、さっき T もおっしゃったけど、哲学的な内容だから、すごく難しかったと思う。で、その中でも自分たちで、いろんなね、ココロ、自分のココロと見つめ合っ……。で、いろんなこと、表そうと……。で、F さんがいろいろしゃべってくれて、いろんなこと考えて、先生もびっくりしたんや

けど、で、しかもみんなこの・・・他人の作品を見て、いろんなこと考えてくれて・・・。で、それって他人のココロがあって、その人のココロについて考えてるんだけど、でも、例えばS1がホッキョクグマの話したよね？

S1：ホッキョクグマの話したのはS5です。

T3：あ、そうか。ホッキョクグマの話とか・・・あと暗殺教室の話とかね、いろいろしてくれた。それって自分の体験でしょ。だから人の作品を見て、何か感じたり、話したりするということは、他人のココロについて考えてるんだけど、自分のココロについて考えてるんじゃないかなーって・・・、今日みんなを見ながら思いました。(拍手) ありがとう。でね、何が言いたいかって、でも、これまだみんな途中の作品で、みんなからいろんな技法とか学んで、あの一、続きをやるんだよね。でもさ、今日こうやってさ、いろんなみんなのココロと自分のココロが向かい合ってお話して・・・、その中で、得たことを生かして次にやって欲しいなーって、あ、生かして欲しいなーって、先生思います。またね、だから他人のココロ、向かいとか隣とか見えるよね。で、その時にもまた(他人のココロが)変わるかもしれないし、で、自分の作品も見つめなおして、頑張ってください。